

共通入場券

京都府立植物園・京都府立陶板名画の庭がこのプログラムで入場できます

- 再入場の際には必ずプログラムを提示して下さい。
- ◎ このプログラムの提示で、ご家族一緒に入場していただけます。
- ◎ 観覧温室は有料です。

京都府立植物園へのアクセス



- ◎地下鉄「北山駅」下車3番出口すぐ
- ◎地下鉄「北大路駅」下車2番出口から東へ徒歩約10分
- ◎京阪出町柳駅から市バス1・205号系統「植物園前」下車4号系統「北山駅前」下車

◎京阪出町柳駅前から 京都バス32・34・35・37系統「植物園前」下車

◎叡山電鉄修学院駅から 市バス北8号系統「植物園北門前」下車

※来場は公共交通機関を利用し、自家用車での来場は厳禁です。
※北山門混雑回避のため、北大路門利用のご協力をお願いします。



植物園内でのマナーを守ろう!

- ◎酒類・運動用具・ペットの持ち込みはできません。(賀茂川河川敷広場での飲酒は可能です)
- ◎園内は禁煙です。
- ◎棚内や植え込みなど植物を保護しているところに入らないでください。
- ◎ゴミは各自でお持ち帰り下さい。

メーデーの始まり

メーデーは1886年5月1日に米国の労働者が8時間労働制を求めてゼネストに立ち上がったのを起源とします。当時、米国の労働者は低賃金と長時間労働に苦しめられ、労働時間の短縮は切実な要求でした。第1回国際メーデーは1890年にスタートしました。



晴天の京都中央メーデー(2008年)

日本では1920年5月2日に東京上野公園で1万人余りが結集して開催されました。しかし、1935年の第16回以降治安維持法下の弾圧によって、終戦まで開催されませんでした。そして、終戦後、メーデーが再び開催され、労働者の地位、労働条件の向上、権利拡大をはじめ、平和、人権、環境など国民的課題へと発展していきましました。今ではその上に「働く者の祭典」として定着しています。

連合は、5月1日メーデーを祝日にするよう求めています!

主催

京都中央メーデー実行委員会

連絡先

〒604-8854 京都市中京区壬生仙念町30-2 ラポール京都8F
連合京都内
TEL075-822-0050 FAX075-822-0200

第81回 **京都中央メーデー**
2010年4月29日(木祝) 式典9:00~(開門8:30) 京都府立植物園
雨天決行(警報発令を判断基準とする)

京都府立植物園
京都府立陶板名画の庭
共通入場券
再入場の際には必ずプログラムを提示して下さい。
◎このプログラムの提示で、ご家族一緒に入場していただけます。
◎観覧温室は有料です。



プログラム

開会 式典導入進行・特別賞第1次抽選発表 8:50~

総合司会 三國達郎・岡村真由美(電機連合)
特別賞第1次当選者は9:50までに引き換えて下さい。

式典 9:00~

1. 開会あいさつ 西村英二 事務局長
2. 主催者あいさつ 細田一三 実行委員長
3. 来賓あいさつ
4. 来賓紹介
5. メーデー宣言(案)
6. 第22回参議院選挙の必勝を誓う特別決議(案)
7. ガンパロー 安宅義人 副実行委員長

メッセージボードコンクール表彰 9:50~

大抽選会 9:55~

1. 地域商店街あいさつ
2. 連合京都賞・連合京都三役産別賞
3. 特別賞の復活抽選

閉会 10:50~

閉会あいさつ 中川義之 連合京都メーデー企画委員

※雨天の場合はプログラム短縮もあります。

第81回京都中央メーデー・スローガン

希望と安心=笑顔あふれる社会へ

サブスローガン

子どもたちの未来のために、すべての働くものの連帯で、経済社会の歪みを是正し、生活の復元と「労働・平和・人権・環境・共生」に取り組み、労働を中心とする福祉型社会をつくらう!

メーデー宣言(案)

われわれは、本日、働くものの祭典、第81回京都中央メーデーを開催した。

日本社会は、今、前政権による競争原理に基づく政策推進や、デフレ経済の長期化により、いつのまにか社会的公正の尊厳が薄れ、セーフティネット機能の劣化や地域社会の崩壊など社会の底割れが起きている。この間、雇用は深刻な打撃を受け、不安定かつ低所得の労働者が急増した。また、格差の拡大や貧困問題が深刻さを増している。

今、われわれに求められていることは、安定した雇用システムや安心の社会的セーフティネット機能を備えた内需主導型の経済成長システム、すなわちあらゆる人が公正で公平な権利を保障される「希望と安心の社会」の構築である。新政権発足後、政府と各級レベルでの政策協議の仕組みを確立することにより、政策・制度実現の可能性は高まったが、一方で政府に対して政策を提案するわれわれの責任・姿勢も、今まで以上に厳しく問われることを忘れてはならない。

今年は、5月にニューヨークで5年に一度の核拡散防止条約(NPT)の再検討会議が開催される。われわれは、NPT再検討会議での実効ある合意形成をはじめ、在日米軍再編に伴う沖縄の普天間米軍基地の移設問題、米軍基地の「整理・縮小」と「日米地位協定」の抜本改定に全力を上げて取り組む。

メーデーは国際連帯の日である。「国際労働組合総連合」(ITUC)は、グローバル化などによる貧困や飢餓、環境破壊や人権侵害、紛争やテロをなくすため、また、「ディーセントワーク」(働きがいのある人間らしい仕事)の実現のために、世界中の労働者に立ち上がるよう呼びかけ、行動を提起している。

われわれは、子どもたちの未来のために、すべての働くものの連帯で、経済社会の歪みを是正し、生活の復元と「労働・平和・人権・環境・共生」に取り組み、労働を中心とする福祉型社会の実現をここに宣言する。

希望と安心 笑顔あふれる社会へ 第81回京都中央メーデー万歳!

2010年4月29日
第81回京都中央メーデー

第22回参議院選挙の必勝を誓う特別決議(案)

昨年夏に実施された第45回衆議院選挙において、民主党圧勝による政権交代を実現した。この選挙で国民は、新しい政権を求める歴史的審判を下した。その選択は、既得権益による官僚支配を許し格差社会の拡大をもたらした自公政権を根底から転換し、国民生活に基点をおいた新しい社会づくりへの期待の表れでもあった。

現在、民主党、社民党、国民新党による連立政権では、「国民生活が第一」の政治転換に取り組み、苦しみながらも新しい政治や社会づくりをすすめてつある。

今年の夏に第22回参議院議員選挙が実施される。

参議院では、すでに2007年の勝利で与野党の逆転を先行しているとはいえ、その勢力は拮抗しており、安定政権と政策の実現のためには、この参議院選挙での勝利は不可欠である。ここで再度与野党逆転を許せば、政局が混迷し国民生活に新たな不安が生じることは明らかである。

連合は、比例代表に11名の組織内候補を擁立し、組織の真価が問われる闘いに挑む。

連合京都は、民主党を基軸に全組織内候補者と京都選挙区予定候補者の

福山哲郎さんをはじめ推薦候補者全員の必勝を果たす。

連合京都組員9万3000人の総力を結集して選挙戦に勝利することをここに誓う。以上、決議する。

2010年4月29日
第81回京都中央メーデー

特別賞抽選

No.

希望と安心の社会づくり

特別賞抽選も当てる!